

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	山菜で活き活きステップアップ事業
事業主体 (連絡先)	生坂村役場 生坂村役場振興課 0263-69-3112
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
実施期間	平成25年9月20日から平成26年3月20日
総事業費	1,126,992円 (うち支援金:778,000円)

事業内容

- 山菜園及び竹林の整備講習会の開催 11月開催
・生産物の増産や質の向上のために知識や管理方法を学んだ。
- 真空パック包装機一台を購入
- 真空パック機を使って、1次加工研修会を2回実施した、これは、わらび・竹の子・ぶどう・柿などは、生坂村の立地条件を活かした生産物として栽培を始めていて、これから村内により多く広げていくために、保存や加工技術を磨くために行った。
- 一次加工し、真空パックされた食材の統一したラベルを作成し、利用方法や料理方法をまとめたレシピ集を発行し、村内外へ商品のPRと販路の拡大に繋げ、生産者の意欲を高め村の活性化につなげた。



真空パック講習会

自己評価 (事業実施率) 【A】

事業効果

- 1 中山間地域の特色を活かした比較的高齢者向けの栽培作物である山菜(わらび)や村の特産品である竹の子(淡竹)は、塩漬け後に真空パック保存することで、通年を通して加工品の製造に利用できるようになった。
- 2 真空パックの講習会を開催し真空パック器の利用方法を住民に知ってもらうことで、村の資源である山菜や竹の子の利用促進につながった。
- 3 ロゴマークを作り開発販売されている商品に使うことで、商品と統一性が生まれ商品価値が上がった。
- 4 真空パック機を使い商品開発した竹の子商品を、利用するレシピ集の発行は、今後商品の販売の拡大につながる。

【目標・ねらい】

- 真空パック詰めして特産品としての付加価値を高める
- 村内の団体と協力し、高齢者の生きがい対策及び集落の活性化に導く。

自己評価 (目標達成率) 【B】

今後の取り組み

高齢者の生きがい対策のために、中山間地域という特性を活かし山菜の植え付け及び竹林整備や自生の山菜を利用した加工品の商品化を推進していく。
そして、真空パック器を利用し、山菜や農産物を活かした商品を開発し、村内の産業につながるよう努める。